

2020年度

(令和2年度)

事業報告書
収支決算書

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

目 次

事業報告書

《 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 》

I. 実施事業	III. 役員会等に関する事項
1. 人材確保及び技術・技法継承事業・ 1	1. 理事会の開催・ 19
2. 産地指導事業・ 4	2. 評議員会の開催・ 19
3. 普及推進事業・ 4	3. 評議員選定委員会の開催・ 20
4. 需要開拓事業・ 14	4. 業務執行会議の開催・ 20
5. その他の振興事業・ 17	5. 評議員・ 20
	6. 理事・監事・ 20
	7. 評議員選定委員・ 21
II. 法人の概況・ 18	IV. 庶務事項
1. 設立年月日	1. 基本財産の造成・ 22
2. 定款に定める目的	2. 収支及び正味財産増減の状況並びに 財産の状態の推移・ 22
3. 定款に定める事業内容	3. その他の庶務事項・ 23
4. 会員の状況	4. 会員名簿・ 24
5. 主たる事務所の状況	5. 作成資料等一覧・ 30
	6. 事業報告の附属明細書・ 31

収支決算書

《 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 》

I. 財務諸表・ 32

事業報告書

《 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 》

I. 実施事業

1. 人材確保及び技術・技法継承事業

伝統工芸士の認定事業では、伝統的工芸品産業の根幹である伝統的技術・技法を継承するため、各産地で実技試験の視察を行うことで試験の厳正な実施を強化するとともに、面接試験により「産地の技術者のリーダー」として伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求めた。また、認定を受けた伝統工芸士の5年毎の更新においても、更新試験により産地協力への確認を求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

さらに、高い技術で製品づくりを行い、産地に貢献してきた伝統工芸士で、現役を引退した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる存在である技術者を名誉伝統工芸士として認定することにより、その実績に敬意を表し、引き続き産地振興への協力をお願いすることとした。

「児童・生徒の教育事業」では、暮らしの中での和の味わいと関連させつつ工芸品に関心を引き起こすため、産地には工芸品製作体験をさせるだけでなく、現代生活での使用例を示すよう促した。

「ふるさと体験・交流事業」では、産地後継者発掘の手段である趣旨に沿うよう産地の求人実情を正確に伝えるよう促した。

また、新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合に対し、指導に要する謝金を補助する「新規従事者指導支援事業」を実施し、円滑な技術・技法習得の推進、産地後継者の確保・育成を支援した。

1) 伝統工芸士認定等事業

経済産業大臣指定伝統的工芸品等の製造に関する伝統的な技術・技法に熟練した従事者の認定を行い、その知識・技術・技法の向上を図り、もって伝統的工芸品産業の振興に寄与することを目的として、従事年数12年以上の技術者を対象に試験を実施し、合格者の認定登録を行った。また、面接試験を導入して「産地の技術者のリーダー」として産地振興に果たすべき伝統工芸士の役割が改めて認識されるよう求め、伝統工芸士の価値を高めることとした。

① 伝統工芸士審査委員会委員（順不同・敬称略）

委員長	宮崎 清	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会評議員
副委員長	増村 紀一郎	漆芸家、東京芸術大学名誉教授、重要無形文化財「髹漆」保持者
委員	江上 昌幸	東京都工芸染色協同組合理事長
	斎藤 秀幸	経済産業省製造産業局伝統的工芸品産業室長
	野澤 功一	秩父銘仙協同組合理事長
	福井 隆一郎	堺刃物商工業協同組合連合会理事長
	松崎 光正	東京都雛人形工業協同組合理事長
	森 将	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会副代表理事 東京金銀器工業協同組合理事長
	山本 昌弘	京都陶磁器協同組合連合会会長

（50音順・敬称略）

② 認定試験の実施等

実施産地数・受験者数	38工芸品37産地	123名
合格者数	34工芸品34産地	97名

登録者数 34工芸品34産地 97名(2021年2月25日付)
認定者数累計 8,137名

③ 伝統工芸士審査委員会の開催

第1回審査委員会 コロナウィルス感染症拡大のため、書面での審議とした。
(2020.8月)

第2回審査委員会 2020.12.21(月) 於:協会

④ 実技試験視察

実技試験の実施状況について、審査委員が視察を行った。

- ・浪華本染め 2020.10.8(木)
- ・京くみひも 2020.10.8(木)
- ・越前漆器 2020.10.8(木)
- ・大阪金剛簾 2020.10.27(火)
- ・甲州水晶貴石細工 2020.11.6(金)

2) 伝統工芸士更新試験

伝統工芸士名簿に登録後、5年毎に受講し、伝統工芸士の技術及び知識水準の維持・向上を図る目的で、技術水準の保持に加え産地振興への協力意思の確認を求めるよう実施。平成7、11、17、22、27年度に認定登録された伝統工芸士と前年度に産地事情や病気等で受験できなかった伝統工芸士が対象。

[産地の取り組み状況]

受講対象者を擁する産地 133産地
更新試験実施産地 93産地
次年度繰延べ産地 40産地

[更新試験実施状況]

実施期間 2020.8.21(金)~11.25(水)
実施産地 93産地
受験者数 292名
合格者数 290名

3) 伝統工芸士叙勲の推薦

伝統工芸士の長年の産地振興の功績に対する叙勲(Ⅱ類)について、当協会の推薦により次の伝統工芸士が受章した。

受章者数 38名(累計1,213名 男性:1,124名 女性:89名)

<2020.4.29> 17名 瑞宝単光章

石田俊雄(信州打刃物)	中里一郎(三川内焼)
石本則男(木曾漆器)	野田大作(赤津焼)
岩崎ミフ子(本場大島紬)	長谷川剛士(京表具)
梅原廣隆(常滑焼)	日比勝治(京鹿の子絞)
岡田修(京仏具)	村田清(金沢漆器)
木下敏之(京友禅)	森徳壽(飯山仏壇)
清水郁男(山中漆器)	山田義明(九谷焼)
田中稔貢(京友禅)	山本幸夫(大阪泉州桐箆笥)
坪井秀夫(西陣織)	

<2020.11.3> 21名 瑞宝単光章

浅野盛光(東京銀器)	高見芳雄(京表具)
安藤忠彦(京人形)	長池廣行(播州三木打刃物)
大村俊男(駿河竹千筋細工)	中嶋虎男(山中漆器)

表 正 則 (山中漆器)	西 田 太平次 (京石工芸品)
加 藤 白 次 (京焼・清水焼)	林 克 美 (江戸切子)
鎌 瀧 隆 (東京手描友禅)	東 登百江 (本場大島紬)
川 上 忠 義 (西陣織)	森 川 明 洋 (東京手描友禅)
北 岡 英 雄 (越前打刃物)	山 上 寛 恭 (紀州へら竿)
佐 治 完 三 (京人形)	山 岸 和 幸 (京鹿の子絞)
澤野井 正 晴 (京仏具)	山 本 英 明 (堺打刃物)
志 賀 豊 (京友禅)	

4) 名誉伝統工芸士認定等事業

現役を引退して伝統工芸士称号を返上した後も、特にその高い技術や見識により、第一線で働く技術者のお手本と呼べる技術者に「名誉伝統工芸士」の称号を贈る「名誉伝統工芸士認定事業」について、15産地より推薦のあった15名を認定することを決定した。

5) 児童・生徒に対する伝統的工芸品教育等事業

伝統工芸士等の職人が、小学生・中学生に対して、伝統的工芸品の生活の中での使われ方や特性、技術・技法、原材料に関する講習や、工芸品の製作体験を実施することにより、児童・生徒の伝統的工芸品に関する興味や地元の地域産業への関心を高めることを目指した。

実施産地組合数	84産地組合 (前年度 107産地組合)
実施学校数	472校 (前年度 577校 いずれも延べ申請件数)
受講者数	22,761名 (前年度 29,091名)
延べ実施日数	498日 (前年度 600日)

6) 伝統的工芸ふるさと体験・交流等事業

伝統的工芸品の製作実演及び製作体験指導を通じ、学生・社会人等が、伝統工芸士等の持つ技に直接触れる機会を増やし、伝統的工芸品に対する理解や愛着を促し、その産業を支える環境や従事者に対して関心を持ち、産地就労の契機とするために実施した。

「伝統的工芸品体験フェア」

実施団体数	9件 (前年度 18件)
実施件数	14件 (前年度 28件)
参加者数	649名 (前年度 1,343名 いずれも体験参加者のみ、来場者は含まない)
就労実績	0名 (前年度 1産地2名)

7) 新規従事者指導支援事業

新規もしくは雇用間もない従事者を指導する産地組合のうち指定された技術保持者が少数、高齢であるなど、継承に緊急度が高い産地に対し、指導に要する謝金を補助した。

① 申請、実施産地数

申 請	24産地28工程
実 施	23産地26工程 (前年度 15産地17工程)

結城紬、東京染小紋、京鹿の子絞、常滑焼、九谷焼、石見焼、波佐見焼、川連漆器、村上木彫堆朱、鎌倉彫、樺細工、大阪泉州桐箆笥、東京銀器、越前打刃物、堺打打刃物、名古屋仏壇、尾張仏具、彦根仏壇、川辺仏壇、奈良筆、江戸木目込人形、江戸切子、伊勢形紙

② 進捗状況の確認

産地内の同工程の製造技術者、同業種他産地の製造技術者が、指導状況の確認のため各事業所を訪問した

2. 産地指導事業

産地の伝産表示対策適正化指導。

産地の実勢（生産額、従事者、原材料等不足状況等の実態）を調査。また、地方自治体の伝産関連事業者支援予算調査を実施し、集計内容を自治体へ情報提供した。

産地が抱える問題の中からテーマを絞り、改善策の検討を行った。

1) 指定産地振興指導等事業

① 検査体制の整備促進事業

伝統的工芸品表示の適正化及び実施促進を図るため、下記の11産地に対し職員が出向き、現地指導を行った。今後は適正に実施している産地名を公表して、表示事業への再認識を促す。

産地組合検査指導実施産地

1. 江戸木目込人形（東京）	2020.	7.	8
2. 本場黄八丈		10.	21
3. 尾張仏具		11.	11
4. 東京アンチモニー工芸品		11.	18
5. 宮古上布		11.	20
6. 江戸切子	2021.	1.	13
7. 秩父銘仙		3.	4
8. 春日部桐箆筒		3.	11
9. 東京染小紋		3.	26
10. 東京無地染		3.	26
11. 江戸からかみ		3.	26

② 産地振興の指導

指定産地組合等が策定する振興計画ならびに伝産表示規程に関する指導助言等を行ったほか、国との情報共有により、活性化事業の実施に資する情報提供を行った。

2) 伝統的工芸品産地調査・診断等事業

① 産地実勢調査

伝統的工芸品産業の実勢の把握を目的として、産地における生産額、企業数及び従事者数に関する「実勢調査」を実施した。

② 自治体伝統的工芸品産業支援関連予算調査

都道府県、協会会員政令指定都市、市町村並びに指定告示において「主な製造地域」となっている自治体に対し、伝統的工芸品産業従事者が活用できる予算についての調査を行い、当協会事業の参考とすると共に、自治体との連携推進の一助とした。

③ 産地調査診断

伝統的工芸品産地が抱える問題を調査し、その改善策について検討を行った。

実施産地：豊橋筆、伊勢形紙、大阪泉州桐箆筒、丹波立杭焼、播州三木打刃物

3. 普及推進事業

普及広報では、伝統的工芸品の各種媒体によるPR、官民一体の伝統的工芸品月間キャンペーン事業、販路拡大にもつながるJTCW事業、総合展示・情報発信施設として「伝統工芸青山スクエア」の運営、スクエアへの誘因を目指したエリア広告、また「伝統マーク」及び「伝統工芸士」の周知拡大をさらに推進し使い手の関心を喚起するPRを重点的に実施した。加えて、伝統的工芸品の技の一端を視覚的に紹介するイメージ映像を作成し、ホームページ及びYouTube等で公開したほか、SNS広告など効果的

な新メディアを積極的に活用した。

また、媒体関係者との関係強化に努め取材依頼等に対応し、無料掲載（編集協力）の拡大を行った。

1) 伝統的工芸品普及等事業

伝統的工芸品に対する消費者・流通関係者の理解の増進に努めるとともに、伝統工芸青山スクエアの周知の向上並びに伝統工芸士の地位向上、伝統マークの認知向上を通じて、伝統的工芸品のPRを図った。

① 新聞・雑誌等

2020年は新型コロナウイルス感染拡大によるステイホームの影響により、書籍・雑誌の需要が例年に比べて高まると推察し、①発行部数が堅調な媒体、②発売期間が長いムック本、③年間購読（または会報誌）などで確実にユーザーの手元に届く媒体の3つに的を絞り、伝統的工芸品と親和性の高い雑誌を選択した。

掲出内容は、「伝統工芸青山スクエア」のデザインを一新し、《丁寧な暮らし》を求める人々へ届くよう、「大館曲げわっぱ」を中心とした女性向け広告、「江戸切子」を中心とした男性向け広告の2種を作成。暮らしのなかで伝統的工芸品の使用イメージが浮かぶビジュアルを作成した。併せて「協会証紙／伝統証紙」、伝統マークのPRを図った。

タイアップ記事広告については、①「伝統工芸士」の認知度向上、②「伝統工芸青山スクエア」と伝統的工芸品の紹介の2軸で媒体を検討し出稿した。新聞は発行部数が多い「日経新聞」「読売新聞」への掲載を行い、特に前者（日経新聞）は上部に伝統的工芸品にまつわる取材記事を掲載し、読者の興味関心を引く工夫を行った。

【掲載媒体数】

Discover Japan	5回	ミセス	2回	ひととき	1回
&premium	5回	素敵なおの人	2回	別冊太陽	2回
カーサブルータス	3回	大人のおしゃれ手帳	1回	和楽	1回
クロワッサン	2回	エクラ	1回	芸術新潮	1回
Anan	1回	プレシャス	1回	PEN	3回
クーネル	1回	story	3回	文藝春秋	3回
トランジット	1回	VERY	3回	VISA	1回
家庭画報	3回	婦人公論	1回	AGORA	1回
婦人画報	2回	天然生活	2回	てんとう虫	1回
美しいキモノ	1回	クレア	1回	致知	1回
president	1回	safari	1回	俳句アルファ	1回
Forbes	1回	GQ Japan	1回	歴史街道	2回
wedge	1回	サライ	1回	散歩の達人	1回
日経ウーマン	1回	男の隠れ家	1回	ELLE DÉCOR	1回
週刊文春	2回	DIME	1回	きものサロン	1回
週刊新潮	1回	日経トレンディ	1回	銀座百点	2回
日経マガジスタイル	1回	モノマガジン	1回	JapanTimes「THE BEST OF JAPAN」	2回
マリークレール（読売）	1回	monomaster	1回	JapanTimes「ON SUNDAY」	3回
日経新聞	2回	ナイルスナイル	2回		
読売新聞	1回	歴史人	2回		

- ② ダイレクトメールの発行（すべて両面4色印刷）
- ・催事案内①（5、6月催事） 四角形（変形）ハガキ 1回
 - ・催事案内②（7、8、9月催事） 丸形（変形）ハガキ 1回
 - ・夏季臨時「暑中見舞い」うちわ型ハガキ 1回
 - ・催事案内③（10、11、12月催事） および「マスクケース」 1回
 - ・「若手匠衆 前期・後期」 官製ハガキサイズの詳細案内 2回
 - ・催事案内④（1、2、3月催事） および「2021年度卓上カレンダー」 1回

③ 映像制作

- ・伝統的工芸品映像 手技「TEWAZA」（6産地）
香川漆器、南木曾ロクロ細工、二風谷イタ、都城大弓、江戸和竿、奈良墨
- ・映像公開 68産地（協会 YouTube チャンネル）
PV数 5,810,808回（国内601,755回 海外5,209,053回）
前年PV数 9,455,366回（国内843,995回 海外8,611,371回）

④ 「伝統工芸青山スクエア」SNS運用

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、関東圏外・インバウンドの来店誘致が実質不可能になったことから、WEB・ECの強化と併せて、SNSを活用した伝統的工芸品の情報発信および認知度向上が急務となった。外部業者への委託により、SNS広報・マーケティングを進めた。相互フォローや情報拡散が叶うTwitter、伝産品に興味を持つ可能性の高い20代～40代の若いユーザーがいるInstagramの2つをメインに据え、Facebookはサブとしての扱いにした。

投稿内容は、青山スクエア（店舗、EC）で扱う製品の写真、催事の内容とともに概要を紹介した。

【フォロワー数の推移】

	Twitter	Instagram	Facebook
11月時点フォロワー数	4,176	1,853	7,985
3月時点フォロワー数	10,314	3,572	8,299

⑤ 交通広告の看板・ポスター

・看板

都営地下鉄大江戸線 青山一丁目駅出口	2020.	4.	1～2021.	3.31
東京メトロ半蔵門線 青山一丁目軌道内	2020.	4.	1～2021.	3.31
東京メトロ改札口看板（ナビタ）5箇所	2020.	4.	1～2021.	3.31
青山一丁目駅新青山ビルショーケース	2020.	4.	1～2021.	3.31

・ポスター掲示

赤坂郵便局	2020.	4.	6～2021.	3.14
-------	-------	----	---------	------

・メトロナビマップ配布

東京メトロ・都営線 青山一丁目駅構内	2020.	6.	1～2021.	3.31
--------------------	-------	----	---------	------

・交通広告

<期間／2021.2.22～2021.2.29>

東京メトロ（9路線）車内ビジョン（TMV）での15秒CM放映

東京メトロ銀座線 特別仕様車「レトロライナー」ビジョンでの30秒CM放映

<期間／2021.2.22～2021.3.22>

JR構内「NewDaysビジョン」での15秒CM放映

⑥ メールニュース配信

青山スクエア会員及び国内メディア関係者等を対象とし、季節の商品や催事案内のためのメールニュース「青山時報」を配信した。毎月1回計12回のほか、東武百貨店催事「WAZA2021」の開催案内を配信した。

⑦ 無料掲載・無料広告

<紙媒体>

- ・「音遊人」5月号
- ・会報誌「ナイルスナイル」11/29刊行号
- ・「DiscoverJapan」12月号

- ・「VERY」12月号
- ・「STORY」2021年1月号
- ・「健康都市デザイン」2021年3月号
- ・「音遊人」2021年3月号
- ・「日経新聞／NIKKEI プラス1」内「何でもランキング」2021年2月13日刊行
- ・「ELLE DÉCOR」12月号
- ・「婦人画報」2021年1月号
- ・「モノマガジン」2021年3月号
- ・会報誌「リブロン」vol.10（2021年1月発行）

<電波媒体>

- ・訪日外国人向けWEBメディア「daisuki-nippon」 2020.8.26～掲載
- ・フジテレビ系「なりゆき街街道」 2020.7.12 放送
- ・テレビ朝日系「マツコ&有吉のかりそめ天国」 2020.12.4 放送
※2021.1.17 再放送
- ・TBS テレビ「和心百景」
 - 第181回～第183回 江戸節句人形 2020.4.18～5.2放送
 - 第184回 樺細工、大館曲げわっぱ 2020.5.19放送（再放送）
 - 第185回 一位一刀彫、天童将棋駒 2020.5.16放送（再放送）
 - 第186回 伊勢形紙 2020.5.23放送（再放送）
 - 第187回 江戸指物 2020.5.30放送（再放送）
 - 第188回 本場大島紬 2020.6. 6放送（再放送）
 - 第189回 高山茶釜 2020.6.13放送（再放送）
 - 第190～192回 肥後象がん 2020.6.20～7.4 放送
 - 第193～195回 春日部桐箆笥 2020.7.11～7.25放送
 - 第196～198回 浪華本染め 2020.8. 1～8.15放送
 - 第199～201回 羽越しな布 2020.8.22～19.5放送
 - 第202～204回 甲州水晶貴石細工 2020.9.12～9.26放送
 - 第205～207回 高岡銅器 2020.10.3～10.17放送
 - 第208～210回 備前焼 2020.10.24～11.7放送
 - 第211～213回 千葉工匠具 2020.11.14～11.28放送
 - 第214～216回 京鹿の子絞 2020.12.5～12.19放送
 - 第220～222回 尾張七宝 2021.1.23～2.6放送
 - 第223～225回 東京手描友禅 2021.2.13～2.27放送
 - 第226～228回 東京アンチモニー工芸品 2021.3. 6～3.20放送

<その他>

- ・ポプラ社刊『調べてみよう！伝統工芸のみりょく』全7巻の監修・編集協力
小学校4年生国語科の授業で、「伝統工芸のよさを伝えよう」という単元の補助教材として、全国の小学校・図書館に発売する図書セットの監修依頼を受け、内容の校正や画像提供などの編集協力を担当。子どもたちへの伝統的工芸品の普及の一助となった。
- ・日本コカ・コーラ「綾鷹」の伝統工芸支援ボトルの製作協力
日本コカ・コーラ株式会社の企画を受け、伝統的工芸品13品目をデザインモチーフにした「伝統工芸支援ボトル」の製作に協力した。発売日である2月15日には、「伝統工芸 青山スクエア」においてプレス向け発表会を開催した。発売後は日本コカ・コーラによるテレビCMなどの広報もあり、全国に伝統的工芸品をPRする機会となった。

2) 伝統的工芸品の表示の推進

伝統証紙を発行するとともに、新たな証紙として協会証紙の運用を開始し、産地組合の伝統マーク利用の促進に努めた。

① 伝統証紙事業（素材証紙含む）

- a. 発行枚数 合計148,714枚（前年度297,250枚）

発行先内訳

染織品	41,214枚	陶磁器	600枚
漆器	0枚	木・竹工品	55,000枚
金工品	6,000枚	仏壇・仏具	900枚
和紙・文具	15,000枚	石・人形・諸工	30,000枚

b. 発行先数 20産地組合

② 協会証紙事業

現在、貼付条件の策定のために各業界ごとに協議を重ねている。

- ・貼付条件合意済み 染色業界、漆器業界、箆笥業界、箱根寄木細工、駿河竹千筋細工、大阪金剛簾、紀州へら笥
- ・使用開始 高岡漆器、春日部桐箆笥、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、大阪泉州桐箆笥

③ 伝統マーク使用状況 総件数299件（前年度324件）

a. パンフレット・ちらし・カタログ	計64件			
地方公共団体	33件	産地組合等	21件	企業等 10件
b. ダイレクトメール・はがき・封筒等	計4件			
地方公共団体	2件	産地組合等	2件	
c. ポスター・パネル等	計22件			
地方公共団体	8件	産地組合等	10件	企業等 4件
d. 看板等	計3件			
産地組合等	2件	企業等	1件	
e. 新聞広告	計3件			
産地組合等	2件	企業等	1件	
f. その他（名刺、HP、教材誌等）	計203件			
地方公共団体	17件	産地組合等	123件	企業等 63件

3) 伝統工芸青山スクエア等事業

伝統的工芸品の普及及び需要開拓、産地事業者の市場ニーズ把握を目的とする。経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合展示場として季節展示の実施、実演・体験教室の充実、展示什器及び展示場レイアウトの見直しを行い展示効果を高めた。

本年度は新型コロナウイルス禍により4月7日から5月31日まで休業、6月1日から8月末日まで営業時間短縮にて営業を再開。来場者の感染防止体制に留意し運営を行った。また、前年度まで外国人来場者の増加が顕著であったが、入国禁止措置により本年度は大きく減少となった。しかしながら伝統的工芸品など産地の製品を魅力的な商材と見る民間事業者の問い合わせは引き続き増加傾向である。

改善課題としては、新型コロナウイルス感染防止の体制を十分に行う中、青山スクエアの認知拡大に注力し友の会入会促進をはじめとする情報発信、来店促進案内の強化を行う。具体的には商品の魅力及び産地・作者の情報を正しく伝えるために、接客の充実に加え来場者が期待する季節毎の品揃えや展示方法・提案方法の提案が挙げられる。

① 入場者数39,987名 月平均3,998名（営業月換算）
（前年度83,368名 月平均6,947名）

② 常設展示＝124工芸品＋3工芸材料・用具
（前年度124工芸品＋3工芸材料）

【織物】 11 村山大島紬、多摩織、小千谷縮、小千谷紬、信州紬、牛首紬、西陣織、阿波正藍しじら織、博多織、久留米緋、本場大島紬

【染色品】 3 東京手描友禅、有松・鳴海絞、京鹿の子絞

【その他繊維】 2 伊賀くみひも、京くみひも

- 【陶磁器】 26 大堀相馬焼、会津本郷焼、笠間焼、益子焼、九谷焼、美濃焼、常滑焼、赤津焼、瀬戸染付焼、四日市萬古焼、伊賀焼、三州鬼瓦工芸品、京焼・清水焼、丹波立杭焼、出石焼、備前焼、萩焼、砥部焼、小石原焼、上野焼、伊万里・有田焼、三川内焼、波佐見焼、小代焼、薩摩焼、壺屋焼
- 【漆器】 17 津軽塗、秀衡塗、浄法寺塗、川連漆器、会津塗、鎌倉彫、村上木彫堆朱、木曾漆器、高岡漆器、輪島塗、山中漆器、飛騨春慶、越前漆器、若狭塗、紀州漆器、大内塗、香川漆器
- 【木工品】 14 岩谷堂箆笥、仙台箆笥、樺細工、大館曲げわっぱ、江戸指物、箱根寄木細工、加茂桐箆笥、南木曾ろくろ細工、井波彫刻、京指物、大阪唐木指物、豊岡杞柳細工、紀州箆笥、宮島細工
- 【竹工品】 5 駿河竹千筋細工、高山茶釜、別府竹細工、紀州へら竿、都城大弓
- 【金工品】 9 南部鉄器、東京銀器、燕鎚起銅器、高岡銅器、越前打刃物、堺打刃物、大阪浪華錫器、播州三木打刃物、肥後象がん
- 【仏壇・仏具】 4 三河仏壇、八女福島仏壇、広島仏壇、七尾仏壇（交替出品）
- 【和紙】 7 越中和紙、美濃和紙、越前和紙、因州和紙、石州和紙、阿波和紙、土佐和紙
- 【文具】 7 豊橋筆、奈良筆、熊野筆、川尻筆、雄勝硯、赤間硯、播州そろばん
- 【石工品】 2 甲州水晶貴石細工、京石工芸品
- 【人形】 5 宮城伝統こけし、江戸木目込人形、岩槻人形、江戸節句人形、博多人形
- 【諸工芸品】 9 天童将棋駒、江戸からかみ、江戸切子、江戸硝子、江戸木版画、甲州印伝、尾張七宝、京扇子、京うちわ
- 【材料・用具】 3 庄川挽物木地、金沢箔、伊勢形紙

③ 特別展示

a. 特別展の開催

特別展18回（※「公募展」を除く）、匠コーナー25回を開催し、延べ135工芸品（前年度215工芸品（※「公募展」を除く）の指定工芸品等を展覧に供し、作り手と使い手との親密な交流に努めた。

b. 消費者参加企画

特別展開催に併せて製作実演及び体験教室を実施するなど、伝統的工芸品の理解促進に努めた。

④ その他事業

a. ぬりもの・やきものクリニック

柴田康時氏（輪島塗）の協力により、漆器・陶磁器の無料相談（修理希望者には実費修理）を実施した。（9回）

b. きものクリニック

元三越本店呉服売場勤務の一柳氏、現勤務の小林氏の協力により、長期間着用のない呉服のお直しや再利用のためのアドバイス、着こなしのご相談など和服の幅広いお客様からのお問い合わせに無料にて対応。（42回）

c. 友の会の運営

会員数10,391名（2021.3.31現在）（前年度8,778名）

e. 外部展示協力

・伝統的工芸品展 in AEON MALL

イオン1%クラブに協力いただき、伝統的工芸品の持つ“日用品”としての用途と乖離した、現代人の抱く工芸品に対するイメージを拭うことを目的に、作品のテーブルコーディネート展示や体験イベントを実施することによって日常生活に取り入れることを目的に開催した。

【第1会場】

会場名 イオンモール和歌山（和歌山県）

会期 2021. 1. 16（土）、17（日）10:00～17:00

出展工芸品 西陣織、名古屋友禅、備前焼、伊賀焼、紀州漆器、南木曾ろくろ細工、播州そろばん

【第2会場】

会場名 イオンモール福岡（福岡県）

会期 2021. 1. 23（土）、24（日）10:00～17:00

出展工芸品 博多織、京友禅、備前焼、伊万里・有田焼、肥後象がん、播州そろばん、宮城伝統こけし

・羽田空港ラウンジ展示

羽田空港ラウンジ内ショーケースへの伝統的工芸品の展示を行った。

第一旅客ターミナル

POWER LOUNGE SOUTH / POWER LOUNGE NORTH（ゲート内2F）

2018. 11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外1F）

2019. 3～

第二旅客ターミナル

POWER LOUNGE NORTH（ゲート内3F）

2018. 11～

POWER LOUNGE CENTRAL（ゲート外3F）

2019. 3～

POWER LOUNGE PREMIUM（国際線エリアゲート内3F）

2020. 3～休業中～

4) 伝統的工芸品月間推進等事業

経済産業省の省議決定で創設された「伝統的工芸品月間」を中心に、伝統的工芸品の国民生活への浸透を推進するため、以下の事業を実施した。

① 令和2年度伝統的工芸品功労者等表彰式および座談会

46名、2団体の功労者の中から代表者3名に賞状・記念品を授与。表彰式終了後、雑誌「Discover Japan」の高橋編集長が受賞者とインタビュー形式にて対談。

日時 2020. 10. 19（月）13:00～13:30 表彰式、14:00～15:30 座談会

会場 伝産協会 会議室

② 伝統的工芸品紹介展示

京都駅ビルの会場に、令和2年度伝統的工芸品功労者表彰者の作品と、次年度全国大会開催地の愛知県の伝統的工芸品を展示。

会期 2020. 10. 31（土）～11. 3（祝）

会場 京都駅ビルインフォメーション前

展示 伝統的工芸品功労者表彰者の作品20点
愛知県の伝統的工芸品6点

③ リモート工房ツアー

京都の会場と産地の工房をオンラインで繋ぎ、1工房当たり約15分で工房や製品を紹介、その模様をライブでインターネット配信。

会期 2020. 10. 31（土）～11. 3（祝）

会場 京都駅地下街ポルタプラザ

参加 14産地17工房

④ KOUGEI EXPO 2020 ONLINE（オンライン開催）

伝統的工芸品月間国民会議全国大会の開催地である京都に集結することは叶わなかったものの、一般消費者に時と場所を問わず新しいスタイルで伝統的工芸品に親んでもらう方法として、オンライン上で全国の工芸品を展示・販売を行った。

会期 2020. 10. 30（金）～2021. 3. 31（水）

特設サイト ハンドメイドマーケットプレイス「Creema」

出品者 122事業者（76産地／販売中67・準備中9産地）

⑤ 「伝統的工芸品展WAZA2021」の開催

経済産業大臣指定伝統的工芸品をはじめ、全国の工芸品を一堂に集めた国内最大級の工芸品展を首都圏で開催し、日本の伝統技術の基盤といえる手作り技術の継承、向上について国民の理解と支援を喚起し、暮らしに工芸品を普及浸透させるために需要の拡大を図り、我が国のもの作り産業の振興と工芸品産業を有する地域経済の発展に資することを目的として開催した。

出展業種の偏りを緩和し来場者に多種多様な伝統的工芸品を紹介するため、一部の品目に積極的な出展を依頼した。

会 期 2021. 2.18 (木) ~ 2.23 (火) 6日間

会 場 東武百貨店池袋店 8階催事場

後 援 経済産業省、中小企業庁、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、富山県、石川県、愛知県、三重県、福井県、滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県、島根県、広島県、山口県、福岡県、長崎県、鹿児島県、さいたま市、静岡市、名古屋市、京都市、福岡市、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、公益財団法人日本デザイン振興会、一般財団法人生活用品振興センター、一般財団法人地域活性化センター、独立行政法人中小企業基盤整備機構

催事内容 経済産業大臣指定伝統的工芸品 67品目、ふるさと工芸品 8都府県出品

製作実演 11品目

(経済産業大臣指定伝統的工芸品10品目 ※ふるさと工芸品(都府県)1品目)

【織 物】本場大島紬

【陶 磁 器】常滑焼、波佐見焼

【漆 器】秀衡塗

【木 工 品】大館曲げわっぱ、京指物

【人 形】宮城伝統こけし、江戸押絵

【諸 工 芸】江戸べっ甲、甲州印伝

【ふるさと】上丹生木彫

入場者数 91,337名(昨年度121,215名)

交通広告 東武東上線中吊り広告(有楽町線、副都心線直通を含む)

その他 製作体験キットコーナー

都府県紹介パンフコーナー

特集コーナー

テーマ「おうち時間、工芸日和。」に合わせ、3名の専門家の協力のもと、伝統工芸品を身近に取り入れるためのアイデアを特集コーナーにて展開した。

遠藤文香氏(フードスタイリスト)「食の和モダンコーディネート」

山口淳一氏(ラテアート世界チャンピオン)「お家喫茶時間」

大川枝里子氏(和装スタイリスト)「着物と過ごすひととき」

出品工芸品の業種別内訳

業種	出品数(前回)	指定品目数
織 物	7(11)	38
染 色 品	6(5)	13
その他繊維製品	0(2)	5
陶 磁 器	11(14)	32
漆 器	11(12)	23
木 竹 品	11(14)	32
金 工 品	4(8)	16
仏壇・仏具	0(4)	17

和紙・文具	3 (6)	1 9
貴石・石工品	1 (3)	6
人 形	3 (5)	1 0
諸工芸品	9 (1 2)	2 2
材料・用具	1 (1)	3
合 計	6 7 (9 7)	2 3 6

⑥ JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2020 (JTCW2020) の開催

伝統的工芸品に対する国内外の消費者・流通関係者への理解の増進及び伝統的工芸品の生産者消費者の交流を目的として「JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2020 (JTCW2020)」を開催した。

今年で7回目となったこのイベントは、首都圏の青山エリア、銀座などのエリア、中目黒エリアなどの30店舗のインテリア・ファッション・専門店などのショップが参加。伝統的工芸品の展示販売、実演やワークショップに加え、コラボレーション商品の発表、各店舗を巡るスタンプラリーを実施。イベント開催以降、数年にわたり継続的に取引が続けられ展開している店舗もある。

会 期 2020. 9. 4 (金) ~ 9. 17 (木)

メイン会場 伝統工芸 青山スクエア

参加店舗一覧

- ・青山エリア
 - 浪華本染め 伝統工芸 青山スクエア
 - 伊賀焼 プレインピープル 青山
 - 唐津焼 VA-VA CLOTHING & VARIETY
 - 本場大島紬 かまわぬ原宿店
 - 江戸切子 リアルスタイル 青山店
 - 京うちわ 西洋民芸の店 グランピエ
 - 波佐見焼 Attractions
 - 大館曲げわっぱ sarasa design lab 青山店(サラサ デザインラボ)
- ・銀座・日本橋エリア
 - 信楽焼 プレインピープル東急プラザ銀座
 - 丹波立杭焼 プレインピープル日本橋高島屋 S.C.
 - 樺細工 ノリタケ・大倉陶園 銀座店
 - 出石焼 玉川堂 銀座店
 - 美濃焼・伊賀くみひも 東京鳩居堂 銀座本店
- ・中目黒エリア
 - 樺細工 SML
 - 京焼・清水焼 the Garden
 - 益子焼 BIN
 - 別府竹細工 プレインピープル 中目黒
 - 丸亀うちわ dessin
 - 高岡銅器 Lamie
 - 南部鉄器 YAECA APARTMENT STORE
 - 天草陶磁器 ROOTS to BRANCHES
 - 山中漆器 iki 中目黒路面店
 - 京扇子 中目黒 蔦屋書店
- ・その他
 - 久留米緋 REN
 - 本場大島紬 かまわぬ 浅草
 - 小石原焼 Maito Design Works
 - 砥部焼・奥会津編み組細工 MARKUS

久留米絣
二風谷アットゥシ・二風谷イタ
越前打刃物

HENSEL&GRETEL 成城店
ECKEPUNKT Kuhonbutsu
niente と tokyobike

⑦ 伝統的工芸品月間関連催事支援事業

「伝統的工芸品月間」を全国大会開催地のみならず、全国的に盛り上げ、伝統的工芸品の普及や需要につなげるために、複数産地で実施する催事に対し製作実演経費等の補助を行った。

対象催事：5 催事

5) ITを活用した伝統的工芸品活性化等事業

ホームページにおいて経済産業大臣指定伝統的工芸品の総合的な情報発信を行ったほか、オンラインショップを運営し、全国の伝統的工芸品の一部をインターネット上で紹介した。

① インターネットを活用した情報発信

【HP閲覧数】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
スクエア	セッション数(件)	42,350	56,359	49,593	58,406	50,303	52,828
	ページビュー数(項)	120,131	156,386	136,432	170,529	158,278	165,333
協会	セッション数(件)	3,931	5,518	6,515	6,962	6,263	5,655
	ページビュー数(項)	7,699	10,646	13,957	14,871	13,701	11,763
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
スクエア	セッション数(件)	130,890	236,200	126,900	109,558	92,548	90,430
	ページビュー数(項)	454,533	740,151	399,718	339,926	288,813	280,341
協会	セッション数(件)	8,571	10,622	9,372	10,490	9,564	6,840
	ページビュー数(項)	16,744	20,357	18,197	21,400	19,611	13,691

ホームページ掲載工芸品数 235 工芸品 オンラインショップ掲載点数 404 点

ホームページは、情報発信機能を拡充し鮮度の高い情報発信を行うとともに、閲覧情報の解析を行い利用者の利便性を高める改善を進めた。

簡単に情報にアクセスし情報共有及び拡散ができるインターネットの利点を最大限に生かし、多種多様な伝統的工芸品の魅力を訴求するとともに、工芸品産地とのネットワークを構築し、信頼性の向上に努め、直近(旬)の情報提供を行った。学習指導要領の変更により、特に10月～12月の小学生や教育機関からと思われるアクセスにより、セッション数とページビュー数が増加した。

② オンラインショッピングモールの構築

新型コロナウイルスの感染拡大による影響で、需要が急速に高まっているオンラインでの販売場所を提供するべく、各産地組合が出店できる伝統的工芸品専門のオンラインショッピングモールの構築に着手した。ITを苦手としていてもより簡便に使用できる仕組みに重点を置き仕様及び要件の定義、デザイン作成を行った。

③ 産地カルテの構築

伝統的工芸品産地の従事者や生産額、協会事業の利用状況など産地のデータを俯瞰して見ることにより問題の解決策を提案する基礎資料とすることを目的として、産地のカルテを作るシステムを構築した。

④ 産地組合・事業者への SNS 活用方法の指南

新型コロナウイルスの影響により、産地でも SNS・EC への興味関心が急速に高まったことから、下記の2つのサービスを行った。

- a. SNS を初めて扱うかたに向けて、動画による SNS 投稿方法の解説動画の配信
- b. すでに SNS を活用している組合・事業者のうち、希望者に向けたオンライン相談会

6) 各種イベントへの後援等

産地組合、関係地方自治体からの申請に対し、後援等名義の使用を承認した（35件）。

4. 需要開拓事業

国内外の需要開拓を拡大するため、現地のニーズ把握のための展示会運営及び現在の生活に適応する商品づくりを支援する公募展、フォーラムを実施した。

1) 伝統的工芸品公募展等事業

本展では、伝統的工芸品の作り手に作品を公募し、審査のうえ入選作品展を開催することで、日ごろ積み重ねている技術・技法を評価するとともに、現代生活で使われ続けるための需要を喚起する目的で開催した。本年度は新たな試みとして「国立新美術館」にて応募作品の展示会を実施し、多くの方が来場し作品をご覧頂いた。

募集する作品は見て愛でるためのものではなく「日常生活で使用するもの」とし、日本の美意識を受け継ぎ、実用性と耐久性を兼ね備え、消費者意識をとらえるための工夫やアイデアが表現された作品を評価の対象とした。

① 開催概要

名称	2020年度全国伝統的工芸品公募展	
後援	経済産業省、中小企業庁、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会	
応募	工芸品数139品目、応募数254点、応募者数205名	
入選	117点	
審査会	2020.11.27（金） 於：国立新美術館	
展示	a. 2020年度全国伝統的工芸品公募展 会期：2020.11.28（土）～2020.12.7（月） ※12.1休館 会場：国立新美術館	
	b. 全国伝統的工芸品公募展 優秀作品展 会期：2020.12.18（金）～2021.1.7（木） 会場：伝統工芸青山スクエア	
授賞式	新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止	

② 審査委員

委員長	増村 紀一郎	東京藝術大学名誉教授 重要無形文化財「髹漆」保持者
副委員長	御手洗 照子	有限会社 T-POT 代表取締役 株式会社 t.gallery 代表取締役
委員	宇野 万貴子	株式会社 高島屋 MD 本部 呉服部 日本橋店呉服部長
	内田 篤 呉	MOA 美術館・箱根美術館館長
	北村 仁 美	東京国立近代美術館工芸館 主任研究員
	黒川 廣 子	東京藝術大学 大学美術館 教授
	小稲 彩 人	岐阜県セラミックス研究所 専門研究員
	斎藤 秀 幸	経済産業省 製造産業局 伝統的工芸品産業室 室長
	田中 敦 子	工芸ライター
	棚町 敦 子	「美しいキモノ」エディトリアル スーパーバイザー
	戸田 敏 夫	日本伝統工芸士会 副会長
	日野 明 子	クラフトバイヤー
	森 将	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会 副代表理事

（五十音順・敬称略）

③ 審査結果 入賞14点

内閣総理大臣賞	甲州印伝	鳥獣人物戯画袋物一式「まう・ねらい・かける・みなも」	芹澤依子
経済産業大臣賞	山中漆器	銘々皿 うず塗	清水一人
経済産業省製造産業局長賞	江戸切子	小鉢「花紡ぎ」五客揃え	篠崎英明
中小企業庁長官賞	仙台箆笥	櫛玉空脇机 青葉の風	増野繁治
日本商工会議所会頭賞	広島漆器	coro	高山尚也
全国商工会連合会会長賞	加茂桐箆笥	希	三本和好
全国中小企業団体中央会会長賞	東京銀器	四方水花入揃	亘理立
(一財)伝統的工芸品産業振興協会賞	南部鉄器	鉄瓶「算珠型」肌紋様 1.0L	菊池飛鳥
日本伝統工芸士会会長賞	紀州へら竿	紀州へら竿 和人	田中和仁
若手奨励賞	京焼・清水焼	infini Demitasse	紀澤
	南部鉄器	平筒形七宝模様	佐々木奈美
	甲州印伝	ガッサイ（紫檀木画槽琵琶柄）	山本裕輔
バイヤー賞	琉球びんがた	浴衣・本仕立て「松竹梅」	永吉順子
	輪島塗	市松長手二段重	吉田宏之

【全国伝統的工芸品公募展における出品工芸品の業種別内訳】

業種	指定	非指定	産地計	出品数	前年度比
織物	9	8	17	35	+7
染色品	8	4	12	30	+12
その他繊維製品	1	2	3	4	+2
陶磁器	12	6	18	30	+4
漆器	12	5	17	36	+17
木工品	10	11	21	26	+7
竹工品	3	0	3	4	+2
金工品	7	3	10	22	+9
仏壇・仏具	6	2	8	15	+11
和紙	0	2	2	2	0
文具	2	1	3	3	0
貴石工品	2	0	2	2	+2
人形・こけし	3	0	3	6	+6
諸工芸	7	13	20	34	+11
材料・用具	0	0	0	0	0
コラボ	3	2	5	5	-2
合計	85	59	144	254	+110
指定＝経済大臣指定伝統的工芸品，非指定＝経済大臣指定を受けていない工芸品					

2) フォーラム等事業

伝統的工芸品の「技や素材」を活かして、現代のニーズにマッチする新しい商品づくりを支援するため、「作り手」と、販路を持つプロデューサーとがマッチングを行い、12プロジェクトを設置した。中間報告会で2プロジェクトが中止になり、最終的には10プロジェクトの新商品を開発した。

昨年度に引き続き「インテリアライフスタイル展」へ出展予定だったが、新型コロナウイルスの影響あり中止となった。

- ① プレゼン会 事業に応募した事業者が、公募により選出されたプロデューサーに向けて自社の技術のアピールを行い、どのような制作が可能かプレゼンテーションを行った。

参 加 作り手：15社 プロデューサー：7名

日時場所 2020. 7. 28 (火) 於：協会

- ② 審査会 各事業者とプロデューサーが作成した開発製品の申請内容を審査した。

プロデューサー		日 時	申請数	承認数
熊田 剛 祐	株式会社東屋	2020. 9. 8 (火)	2件	2件
島村 卓 実	株式会社クルツ	2020. 9. 10 (木)	6件	3件
松田 朋 春	グッドアイデア株式会社	2020. 9. 10 (木)	5件	3件
坂井 小夜香	株式会社メソッド	2020. 9. 10 (木)	2件	2件
三島 大 世	TAISEI MISHIMA DESIGN	2020. 9. 10 (木)	4件	2件

- ③ 中間報告会 参 加 プロデューサー：4名

日時場所 2020. 12. 3 (木) 於：協会

プロデューサー		継続承認	中止
熊田 剛 祐	株式会社東屋		2件
島村 卓 実	株式会社クルツ	3件	
松田 朋 春	グッドアイデア株式会社	3件	
坂井 小夜香	株式会社メソッド	2件	
三島 大 世	TAISEI MISHIMA DESIGN	2件	

- ④ 最終報告会 参 加 プロデューサー：4名 事業者：8名

日時場所 2021. 3. 29 (月) 於：協会および ZOOM

- ⑤ 青山スクエアでの紹介 常設展において年間を通じて成果品を来場者に紹介した。

出 展 2件 (2産地)

- ⑥ 商品開発相談会「DENSAN LAB」

新たな商品開発を目指す事業者を対象に、専門家によるセミナーを実施し、商品開発におけるアドバイスや、販路開拓に必要となるスキルを提供する場を設けた。

開催会場 東 京 : 2020. 10. 28 (水)

大 阪 : 2020. 11. 5 (木)

名古屋 : 2020. 11. 6 (金)

於：ミーティングスペース AP

3) 伝統的工芸品普及・展示等事業

暮らしの中の伝統的工芸品展

乗降客の多いターミナル駅に直結する百貨店での開催により、街ゆく人々が日本の手仕事の素晴らしさに目を留め、暮らしに取り入れていただけるよう、来場者に伝統的工芸品の魅力を訴求した。

会 期 : 2020. 8. 19 (水) ~ 26 (水)

会 場 : 小田急百貨店新宿店 (東京都新宿区)

出 展 者 : 48事業者 (47産地)

来 場 者 : 4, 470名

4) 海外展開支援等事業

伝統的工芸品産業製品及び製造者が日本の高品質な商品の魅力や、歴史・文化を背景とした独自性を海外のショールームで展示・PRし、伝統技術や商材への理解力、訴求力を高める取り組みを展開した。

① フランス・パリ

新規店舗開設が新型コロナウイルスの影響により延期となり、サンジェルマン・デ・プレ地区にある「KINASE」において、テストマーケティングを実施した。一般消費者の意見収集を行い、現地からの声を産地へフィードバックした。

会 場 : KINASE (28 rue dragon 75006 Paris France)
期 間 : 2020. 9. 1 (火) ~ 2021. 3. 31 (水)
営業時間 10:30~19:00 ※ロックダウン等により変動
定休日 毎週日曜日
取扱点数 34工芸品 125点

② 中国・重慶

重慶の常設展示場では、11月に開業1周年を迎え、幅広い現地消費者の意見が蓄積されてきている。富裕層向けのイベントや、日本の文化と季節に合わせたひな祭りのようなイベントを絡めたイベントなどの様々な施策を行った。その結果、狙うべきは現地の富裕層であり、それらの人々にリピートしてきてもらい、その友人などにネットワークを広げていけるような施策を行うことが重要とわかった。引き続き、ターゲットを絞ったVIP向けイベントや、VIPを囲い込み、友人らへの輪を広げていくような取り組みを行って、工芸品を購入できる層の情報収集を行っていく。

会 場 : 青山 SQUARE 重慶店 (渝中区白象街259号附13号)
期 間 : 2020. 4. 1 (水) ~ 2021. 3. 31 (水)
営業時間 11:00~19:00
定休日 毎週月曜日
取扱点数 450点以上

5) 有力団体・企業との連携の推進

- ① 一般財団法人大日本蚕糸会に対し、指定産地の中から絹産業振興に貢献した方を推薦した。
- ② 三井広報委員会が実施する「三井ゴールデン匠賞」の受賞者広報に協力した。

5. その他の振興事業

同一業種あるいは、全国の工芸品振興拠点である伝産会館等による情報交換等を目的に、それぞれの団体における活動について当協会は側面的に支援し、連携の促進に努めた。

自由民主党伝統的工芸品産業振興議員連盟総会への出席、要望

2020. 9. 4 (金) 於：自由民主党本部

II. 法人の概況

1. 設立年月日

平成23年5月26日

2. 定款に定める目的

この法人は、伝統的工芸品産業の振興を図り、もって国民の生活に豊かさと潤いを与えるとともに地域経済の発展に寄与し、国民経済の健全な発展に資することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1) 伝統的工芸品の製造の事業に関する経営の改善及び合理化その他当該事業の健全な経営に関し、調査、研究及び指導を行うこと。
- 2) 展示会の開催その他需要の開拓を行うこと。
- 3) 会員に対し、伝統的工芸品に関する需要の状況、製造の技術又は技法、原材料等について情報の提供を行うこと。
- 4) 伝統的工芸品産業に関する振興計画及び共同振興計画の作成及びその実施について指導、助言等を行うこと。
- 5) 伝統的工芸品の原材料、製造過程、品質等の改善に関する研究を行うこと。
- 6) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品を素材とした製品の品質表示について指導、助言等を行うこと。
- 7) 伝統的工芸品に関する資料の収集及び調査を行うこと。
- 8) 伝統的な技術又は技法に熟練した従事者の認定を行うこと。
- 9) 伝統的工芸品産業に関する活性化事業、連携活性化事業及び支援事業の実施に必要な情報の提供を行うこと。
- 10) 伝統的工芸品産業の後継者の育成、技術・技法の継承及び改善に関する事業を行うこと。
- 11) 伝統的工芸品及び伝統的工芸品に関連する物品の販売の事業を行うこと。
- 12) その他この法人の目的を達成するため、必要な事業を行うこと。

4. 会員の状況

会 員	2021.3.31現在	2020.3.31現在
産地組合	240	241
団 体	45	44
企業・個人	141	136
都府県・政令市	56	56
市区町村	116	116
合 計	598	593

5. 主たる事務所の状況

〒107-0052 東京都港区赤坂8丁目1番22号

Ⅲ. 役員会等に関する事項

1. 評議員会の開催

第16回評議員会（書面審議）

開催日 2020. 6. 26（金）（評議員会の決議があったものとみなされた日及び評議員会への報告があったものとみなされた日）

議案 第1号議案 令和元年度 伝産協会事業報告及び収支決算について

- 報告事項
- (1) 令和元年度公益目的支出計画実施状況報告について
 - (2) 令和元年度伝統工芸青山スクエアの運営状況について
 - (3) 令和元年度伝統的工芸品出品者協議会収支決算について
 - (4) 補充評議員の理事会選任候補者について

2. 理事会の開催

1) 第45回理事会（書面審議）

開催日 2020. 6. 18（金）（理事会の決議があったものとみなされた日）

- 議案
- 第1号議案 令和元年度 伝産協会事業報告及び収支決算について
 - 第2号議案 令和元年度 公益目的支出計画実施状況報告について
 - 第3号議案 評議員の候補について
 - 第4号議案 評議員会への提案について

2) 第46回理事会

開催日 2020. 10. 2（火）

会場 当協会会議室

出席理事 12名

- 議案
- 第1号議案 評議員の候補者について
 - 第2号議案 伝統的工芸品統一表示事業実施規定の改訂について
 - 第3号議案 産地連絡会議の開催見送りについて

- 報告事項
- (1) 伝統的工芸品月間推進事業について
 - (2) 自民党伝統的工芸品産業振興議員連盟総会について
 - (3) 協会証紙の進捗状況について
 - (4) 暮らしの中の伝統的工芸品展（小田急百貨店）について
 - (5) JTCW2020について
 - (6) 海外事業（重慶）について
 - (7) 伝統的工芸品公募展について
 - (8) 伝統的工芸品展 in イオンモールについて
 - (9) ショッピングモール構築の準備状況について
 - (10) メール直送便の実施状況について
 - (11) 経済産業大臣新指定伝統的工芸品（名古屋節句飾）について
 - (12) その他

3) 第47回理事会

開催日 2021. 3. 18（木）

会場 当協会会議室

出席理事 12名

- 議案
- 第1号議案 令和3年度 事業計画・収支予算について
 - 第2号議案 規程の改定について

第3号議案 理事改選準備について

第4号議案 理事会ならびに評議員会の開催について

報告事項

- (1) 伝統的工芸品展 WAZA2021 開催報告
- (2) 協会証紙の進捗
- (3) KOUGEI EXPO 2020 ONLINE (クリーマ) の現状
- (4) オンラインショッピングモールの進捗
- (5) メール直送便の活用状況
- (6) 日本コカ・コーラ(株)＜綾鷹＞伝統工芸支援ボトルの売上金による若手従事者への支援

3. 評議員選定委員会の開催

開催日 2020. 10. 2 (火)

会場 花・味兆 (東京都港区)

出席委員 4名

議案 評議員の退任に伴う理事会提案候補者の選任について

4. 業務執行会議の開催

2020. 8. 20 (木)

2020. 12. 9 (水)

2021. 2. 10 (水)

2021. 3. 10 (水)

5. 評議員

1) 年度当初の評議員 (9名)

井上 一郎	江戸川大学メディアコミュニケーション学部教授
内田 篤 呉	MOA美術館・箱根美術館館長
越智 良 典	一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長
苧野 恭 成	全国商工会連合会事務局長
久保田 治 秀	長野県織物工業組合理事長 (信州紬)
曾根 一 朗	独立行政法人日本貿易振興機構理事
田口 宗 平	角館工芸協同組合理事長 (樺細工)
田中 皓	公益財団法人助成財団センター専務理事
長野 健	大分合同新聞社代表取締役会長

2) 評議員の異動

2020. 6. 26 退任

越智 良 典 一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長

久保田 治 秀 長野県織物工業組合理事長 (信州紬)

2020. 10. 20 就任

池畑 孝 治 一般社団法人日本旅行業協会業務執行理事・事務局長

山口 敏 雄 伝統工芸高岡銅器振興協同組合理事長

6. 理事・監事

1) 年度当初の理事 (14名)・監事 (3名)

代表理事	宮川孝昭	彦根仏壇事業協同組合理事長（彦根仏壇）
副代表理事	森將	東京金銀器工業協同組合理事長（東京銀器）
業務執行理事	原田元	佐賀県陶磁器工業協同組合理事長（伊万里・有田焼）
専務理事	秋葉和生	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
常務理事	高橋利康	一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
	小椋一男	南木曾ろくろ工芸協同組合理事長（南木曾ろくろ細工）
	木村泰士	京友禅協同組合連合会理事長（京友禅、京小紋）
	佐々木辰二	美濃焼伝統工芸品協同組合理事長（美濃焼）
	住田敏	協同組合加賀染振興協会理事長（加賀友禅）
	高瀬淳	会津漆器協同組合理事長（会津塗）
	田中雅一	京都府仏具協同組合理事長（京仏壇、京仏具）
	寺嶋貞夫	博多織工業組合代表理事（博多織）
	松崎光正	東京都雛人形工業協同組合理事長 （江戸木目込人形、江戸節句人形）
	吉田泰樹	富山県和紙協同組合理事長（越中和紙）
監事	阿久津正志	阿久津総合法律事務所
	山田ひさの	山田法律特許事務所
	高木為嗣	東京都漆器商工業協同組合理事長

7. 評議員選定委員

1) 年度当初の評議員選定委員（5名）

阿久津 正 志	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会監事 （阿久津総合法律事務所）
久保田 治 秀	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会評議員 （長野県織物工業組合理事長）
鈴木 勝 治	公益財団法人公益法人協会副理事長
鈴木 貴 宏	公益社団法人中小企業研究センター専務理事
丸山 尚 久	一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会総務部長

2) 評議員選定委員

2020. 6.26	退任
久保田 治 秀	長野県織物工業組合理事長（信州紬）

IV. 庶務事項

1. 基本財産の造成

※下記1)、2)の表の金額は、時価評価ではなく、実際にご入金いただいた金額を記載

1) 基本財産の内訳 単位：円

区 分	令和2年度	昭和50年度～令和元年度	累 計
国	0	300,000,000	300,000,000
地方公共団体	0	295,000,000	295,000,000
民間	0	186,105,000	186,105,000
伝統的工芸品産業振興協会	0	860,000	860,000
計	0	781,965,000	781,965,000

2) 民間寄付金・負担金の業種別状況 単位：円

業種	令和2年度		昭和50年度～令和元年度		累 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
織 物	0	0	41	32,600,000	41	32,600,000
染色・繊維製品	0	0	28	11,540,000	28	11,540,000
陶磁器	0	0	40	13,050,000	40	13,050,000
漆 器	0	0	25	7,690,000	25	7,690,000
木竹品	0	0	35	10,500,000	35	10,500,000
金工品	0	0	22	5,010,000	22	5,010,000
仏 壇	0	0	18	5,425,000	18	5,425,000
和紙・文具	0	0	31	4,750,000	31	4,750,000
諸工芸品	0	0	45	8,400,000	45	8,400,000
銀行等	0	0	9	75,000,000	9	75,000,000
団体・個人	0	0	29	12,140,000	29	12,140,000
計	0	0	323	186,105,000	323	186,105,000

2. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態の推移

単位：百万円

事業年度	R3年 3月期	R2年 3月期	31年 3月期	30年 3月期	29年 3月期	28年 3月期
前期繰越収支差額	10	24	42	43	15	16
当期収入合計	945	967	974	1,009	1,041	1,002
当期支出合計	948	973	992	1,010	1,013	1,003
当期収支差額	△3	△6	△18	△1	28	△1
次期繰越収支差額	7	18	24	42	43	15
資産合計	1,014	1,012	1,010	1,027	1,019	1,026
負債合計	173	144	142	154	143	149
正味財産	841	868	868	873	876	877

3. その他の庶務事項

1) 登記

2020. 5.11 評議員の変更
2021. 1.27 評議員の変更

2) 監事監査

2020. 6. 5 2019年度事業及び決算に対する監査

3) 補助金監査等

2020. 5.18～20 2019年度補助金確定監査（経済産業省）
2020. 5.21、25 2019年度収支決算についての調査（岡部公認会計士事務所）

4) 報告

2020. 6.30 内閣総理大臣宛 公益目的支出計画実施報告書提出（電子申請）

5) 国庫補助金関係手続

2020. 3. 4 2020年度交付申請
2020. 4. 1 2020年度交付決定
2020. 4.10 2019年度実績報告
2020. 4.16 2020年度第1回概算払請求
2020. 5.28 2020年度第1回交付 50,000,000円
2020. 6.15 2019年度補助金額確定
2020. 7.28 2020年度第1四半期報告
2020. 7.28 2020年度第2回概算払請求
2020. 8.13 2020年度第2回交付 150,000,000円
2020.10.26 2020年度第2四半期報告
2020.10.26 2020年度第3回概算払請求
2020.11. 9 2020年度第3回交付 150,000,000円
2021. 1.29 2020年度第3四半期報告
2021. 1.29 2020年度第4回概算払請求
2021. 2. 1 2020年度計画変更承認申請
2021. 2.12 2020年度第4回交付 170,000,000円
2021. 2.18 2020年度計画変更承認
2021. 3. 5 2020年度第5回概算払請求
2021. 3.18 2020年度第5回交付 186,006,000円

4. 会員名簿（598）

○会員名簿(順不同)2021.3.31現在

指定品の産地組合(240)※2業種に同じ産地組合

<織物>(38)

二風谷民芸組合※
置賜紬伝統織物協同組合
羽越しな布振興協議会
昭和村からむし後継者育成協議会
茨城県本場結城紬織物協同組合
栃木県本場結城紬織物協同組合
伊勢崎織物工業組合
桐生織物協同組合
秩父銘仙協同組合
村山織物協同組合
黄八丈織物協同組合
八王子織物工業組合
塩沢織物工業協同組合
小千谷織物同業協同組合
十日町織物工業協同組合
長野県織物工業組合
石川県牛首紬生産振興協同組合
滋賀県麻織物工業協同組合
西陣織工業組合
鳥取県弓浜緋協同組合
阿波しじら織協同組合
博多織工業組合
久留米緋協同組合
都城絹織物事業協同組合
鹿児島県本場大島紬協同組合連合会
本場奄美大島紬協同組合
本場大島紬織物協同組合
鹿児島県絹織物工業組合
久米島紬事業協同組合
宮古織物事業協同組合
読谷山花織事業協同組合
琉球緋事業協同組合
那覇伝統織物事業協同組合
与那国町伝統織物協同組合
喜如嘉芭蕉布事業協同組合
竹富町織物事業協同組合
石垣市織物事業協同組合
知花花織事業協同組合

<染色>(18)

東京都染色工業協同組合

東京都工芸染色協同組合
協同組合加賀染振興協会
愛知県絞工業組合
名古屋友禅黒紋付協同組合連合会
京鹿の子絞振興協同組合
京都絞工業協同組合
京友禅協同組合連合会
京都友禅協同組合
京都誂友禅工業協同組合
京都工芸染匠協同組合
京都手描友禅協同組合
京都黒染工業協同組合
京都紋章糊置協同組合
京都紋章工芸協同組合
京都染色補正工業協同組合
協同組合オリセン
琉球びんがた事業協同組合

<繊維その他>(5)

「行田足袋」振興会
石川県加賀刺繍協同組合
三重県組紐協同組合
京都刺繍協同組合
京くみひも工業協同組合

<陶磁器>(32)

大堀相馬焼協同組合
会津本郷焼事業協同組合
笠間焼協同組合
益子焼協同組合
石川県九谷陶磁器商工業協同組合連合会
とこなめ焼協同組合
美濃焼伝統工芸品協同組合
赤津焼工業協同組合
瀬戸染付焼工業協同組合
三州瓦工業協同組合
萬古陶磁器工業協同組合
伊賀焼振興協同組合
越前焼工業協同組合
信楽陶器工業協同組合
京都陶磁器協同組合連合会
丹波立杭陶磁器協同組合
出石焼陶友会
石見陶器工業協同組合
協同組合岡山県備前焼陶友会
萩陶芸家協会
大谷焼陶業協会

砥部焼協同組合
小石原焼陶器協同組合
上野焼協同組合
佐賀県陶磁器工業協同組合
唐津焼協同組合
三川内陶磁器工業協同組合
波佐見陶磁器工業協同組合
小代焼窯元の会
天草陶磁振興協議会
鹿児島県薩摩焼協同組合
壺屋陶器事業協同組合

<漆器> (22)

青森県漆器協同組合連合会
岩手県漆器協同組合
鳴子漆器協同組合
秋田県漆器工業協同組合
会津漆器協同組合
伝統鎌倉彫事業協同組合
伝統小田原漆器組合
村上堆朱事業協同組合
新潟市漆器同業組合
木曾漆器工業協同組合
伝統工芸高岡漆器協同組合
輪島漆器商工業協同組合
山中漆器連合協同組合
金沢漆器商工業協同組合
飛騨春慶連合協同組合
越前漆器協同組合
若狭漆器協同組合
京都漆器工芸協同組合
紀州漆器協同組合
大内塗漆器振興協同組合
香川県漆器工業協同組合
琉球漆器事業協同組合

<木工品・竹工品> (31)

二風谷民芸組合※
岩谷堂箆笥生産協同組合
仙台箆笥協同組合
角館工芸協同組合
大館曲げわっぱ協同組合
秋田杉桶樽協同組合
奥会津三島編組品振興協議会
春日部桐たんす組合
江戸指物協同組合
江戸和竿組合

小田原箱根伝統寄木協同組合
静岡竹工芸協同組合
加茂箆笥協同組合
松本家具工芸協同組合
南木曾ろくろ工芸協同組合
名古屋桐箆笥工業協同組合
飛騨一位一刀彫協同組合
井波彫刻協同組合
越前指物協同組合
京都木工芸協同組合
大阪欄間工芸協同組合
大阪唐木指物組合
大阪泉州桐箆笥組合
大阪簾工業協同組合
兵庫県杞柳製品協同組合
奈良県高山茶筌生産協同組合
紀州桐箆笥協同組合
紀州製竿組合
宮島細工協同組合
別府竹製品協同組合
都城弓製造業協同組合

<金工品> (16)

岩手県南部鉄器協同組合連合会
山形鑄物伝統工芸組合
千葉県打刃物連絡会
東京金銀器工業協同組合
東京アンチモニー工芸協同組合
燕銅器工芸組合
越後与板打刃物組合
越後三条鍛冶集団
信州打刃物工業協同組合
伝統工芸高岡銅器振興協同組合
越前打刃物産地協同組合連合会
堺刃物商工業協同組合連合会
錫器事業協同組合
三木工業協同組合
高知県土佐刃物連合協同組合
肥後象がん振興会

<仏壇・仏具> (17)

山形県仏壇商工業協同組合
新潟仏壇組合
白根佛壇協同組合
長岡地域仏壇協同組合
三条・燕・西蒲仏壇組合
飯山仏壇事業協同組合

金沢仏壇商工業協同組合
七尾仏壇協同組合
名古屋仏壇商工協同組合
三河仏壇振興協同組合
尾張仏具技術保存会
彦根仏壇事業協同組合
京都府仏具協同組合
大阪宗教用具商工協同組合
広島宗教用具商工協同組合
八女福島仏壇仏具協同組合
鹿児島県川辺仏壇協同組合

<和紙> (9)

内山紙協同組合
富山県和紙協同組合
美濃手すき和紙協同組合
福井県和紙工業協同組合
鳥取県因州和紙協同組合
石州和紙協同組合
阿波手漉和紙商工業協同組合
大洲手すき和紙協同組合
高知県手すき和紙協同組合

<文具> (12)

雄勝硯生産販売協同組合
豊橋筆振興協同組合
鈴鹿製墨協同組合
播州算盤工芸品協同組合
兵庫県木珠事業協同組合
播州算盤製造業組合
奈良毛筆協同組合
奈良製墨組合
雲州算盤協同組合
熊野筆事業協同組合
川尻毛筆事業協同組合
山口県赤間硯生産協同組合

<石工品・貴石細工> (5)

真壁石材協同組合
山梨県水晶美術彫刻協同組合
岡崎石工団地協同組合
京都府石材業協同組合
来待石灯ろう協同組合

<人形・こけし> (11)

鳴子木地玩具協同組合
遠刈田伝統こけし工人組合

弥治郎こけし業協同組合
仙台地区伝統こけし工人組合
東京都雛人形工業協同組合
東京歳之市羽子板商組合
岩槻人形協同組合
駿河雛人形伝統工芸士会
中部人形節句品工業協同組合
京人形商工業協同組合
博多人形商工業協同組合

<諸工芸品> (22)

山形県将棋駒協同組合
房州うちわ振興協議会
江戸からかみ協同組合
江戸切子協同組合
東京伝統木版画工芸協同組合
一般社団法人東部硝子工業会
東京鼈甲組合連合会
甲府印伝商工業協同組合
山梨県印章店協同組合
岐阜提灯協同組合
七宝町七宝焼生産者協同組合
名古屋七宝協同組合
越中福岡の菅笠振興会
京都扇子団扇商工協同組合
京表具協同組合連合会
播州釣針協同組合
福山邦楽器製造業協同組合
香川県うちわ協同組合連合会
八女提灯協同組合
長崎鼈甲組合連合会
山鹿灯籠振興会
沖縄県三線製作事業協同組合

<工芸用具・工芸材料> (3)

庄川木工挽物会
石川県箔商工業協同組合
伊勢形紙協同組合

指定品以外の組合・団体・企業(186)

<商工会議所> (6)

京都商工会議所
福岡商工会議所
彦根商工会議所
広島商工会議所
東京商工会議所
十日町商工会議所

<団体> (39)

伊予手抄和紙振興会*
協同組合瀬戸内フアニチャー
(一財)京都伝統工芸産業支援センター
(公財)京都伝統産業交流センター
京都伝統産業青年会
京都陶磁器卸商業協同組合
(一財)京都陶磁器協会*
(一財)熊本県伝統工芸館
黒谷和紙振興会*
(一財)経済産業調査会
埼玉県小川和紙工業協同組合*
(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会
(一財)省エネルギーセンター
全国染色協同組合連合会*
全国手すき和紙連合会※
全国伝産会館運営連絡協議会
全国伝産金工品組合協議会
全国伝産陶磁器組合協議会
全国伝産和紙筆墨硯組合協議会
全国伝統的工芸品仏壇仏具組合連合会※
全国籐商工業連合会+
(一社)全日本きもの振興会
(一財)大日本蚕糸会
(公財)高岡地域地場産業センター
竹製品全国振興連盟*
(一財)地域伝統芸能活用センター
伝統的工芸品出品者協議会
東京都漆器商工業協同組合*
徳島県竹製品組合連合会*
(一社)奈良県工芸協会
奈良製墨組合*
日本漆器協同組合連合会*
(公社)日本図案家協会
日本伝統工芸士会
(一社)日本伝統染色工芸保存協会
(一財)日本陶業連盟*
(一社)日本人形協会*
福岡県伝統的工芸品振興協議会
三井広報委員会

<銀行> (6)

(株)商工組合中央金庫*
住友信託銀行(株)*
(一社)全国地方銀行協会*
(株)三菱 UFJ 銀行*
三菱信託銀行(株)*

(株)りそな銀行*

<企業・個人> (135)

(株)相澤企画
(株)愛知印刷工業
(有)愛知屋絵本店
(株)愛知屋佛壇本舗
阿久澤宏一郎
(株)アクトエージェンシー
浅井仏壇店
(株)浅野商店
(株)味岡人形
アスクール(株)
(有)安藤商店
泉屋(株)
(株)和泉利器製作所
一和堂工芸(株)
井上スダレ(株)
(有)井上彦兵衛商店
今井崇子*
岩手県産(株)
(株)岩野平三郎製紙所
(有)岩谷堂家具センター
(株)印伝屋 上原勇七
(株)永楽屋
(株)エムアンドビーデザイン
大阪錫器(株)
大阪仏壇仏具センター(株)越前屋
大澤美術铸造所
大淵木芸
(株)オゼキ
(有)家具のあづま
(株)笠井仏壇工芸
(株)学研プラス
(有)カネキン小椋製盆所
兼崎俊一*
(株)Culture Generation Japan
川合康夫
川嶋信之
(株)岸タンス店
木下らんま店
(株)久宝堂
(有)桐の蔵
(株)久保田号
(株)熊木
(株)呉竹
小出大佛本店

(株)幸修園
河野打刃物 河野忠喜
(株)弘報社
(有)工房田中
斉藤三郎*
佐藤卓見*
佐藤哲夫
(有)さとくガーデン
(株)C.A.L.
(株)シガ木工
(有)茂野タンス店
漆器山富
(有)漆芸しばた
(株)シメノ
(有)進誠堂
(株)杉浦仏壇店
(株)鈴木佛壇店
誠心堂
(株)西武百貨店*
(株)世界文化社
(株)ソーゴブレイン
(株)大黒屋佛壇店
(株)ダイヤモンド社※
田上民芸
高辻康弘*
(株)高橋新吾タンス店
詫間宝石彫刻
たくみ工芸
(有)竹ふえ
(株)田中家具製作所
たにてる工芸
(株)箆笥の松本
(株)つかもと
土山健介
露木啓雄*
(株)TVC
寺西文男*
テレビ朝日映像(株)
(株)東武百貨店
(株)童夢
東洋佐々木ガラス(株)
TOTO(株)
(株)東レ経営研究所
(株)ドリーム
(株)トンナ佛宝堂
中澤唐木(株)
(有)中島徽章

ナカダ(株)
(有)永田刃物
(株)永田屋仏壇店
(株)ナビバード
成田商事(株)
(株)西村庄治商店
日中民間工芸家友好促進会(株)
(株)ニッポン手仕事図鑑
日本文教出版(株)
(有)にんぎょつ子
(有)箱根丸山物産
橋本屋仏壇店
(株)ビータス
(株)平田染工
(株)福宝
藤井 毅*
(株)藤木伝四郎商店
布施川武充*
(有)ブレインカフェ
ホクエツ印刷(株)
(株)毎日映画社
(株)真多呂人形
(株)マネジメントパートナーズ
(株)まほろ印工
(株)マルミミ
(株)三越日本橋本店
光村図書出版(株)
(株)三村松
(株)宮崎*
望月一宏
モテギ(株)
(株)森繁
森谷大仏堂
柳田昌信
(株)山谷産業
(株)やまと
(株)ヤマトマネキン
ユーシーカード(株)
(株)米永
(株)ライズ・ビデオ・エイテイ
(株)Ryu Gin Japan
(有)蓮華堂
渡邊恒子
ワタナベ鯉のぼり株式会社

注) * = 寄付会員

※ = 寄付及び会費会員

<地方自治体> (172)

青 森 県
 弘 前 市
 岩 手 市
 盛 岡 市
 奥 州 市
 宮 城 市
 仙 台 市
 白 石 市
 大 蔵 市
 秋 田 市
 大 湯 市
 仙 北 市
 山 形 市
 米 沢 市
 福 島 市
 会 津 市
 浪 津 市
 会 津 市
 三 茨 市
 結 城 市
 笠 間 市
 桜 川 市
 栃 木 市
 小 山 市
 益 子 町
 群 馬 市
 伊 勢 市
 桐 生 市
 埼 玉 市
 さ い た ま 市
 春 日 市
 秩 父 市
 千 葉 市
 東 京 都
 武 蔵 市
 八 丈 町
 神 奈 川 市
 鎌 倉 市
 小 田 原 市

箱 根 町
 新 潟 市
 新 村 市
 加 茂 市
 小 千 谷 市
 燕 三 市
 十 日 町
 南 魚 沼 市
 長 野 県
 飯 山 市
 塩 尻 市
 南 木 曾 町
 山 梨 市
 甲 府 市
 静 岡 市
 静 岡 市
 愛 知 市
 名 古 屋 市
 常 滑 市
 豊 橋 市
 瀬 戸 市
 岡 崎 市
 あ づ ま 市
 岐 阜 市
 高 山 市
 土 岐 市
 多 治 見 市
 美 濃 市
 岐 阜 市
 三 重 市
 鈴 鹿 市
 四 日 市
 伊 賀 市
 菰 野 市
 富 岡 市
 高 野 市
 砺 波 市
 南 砺 波 市
 富 山 市
 朝 日 町
 石 川 市
 金 沢 市

輪 島 市
 七 尾 市
 加 賀 市
 能 登 市
 白 川 市
 福 小 市
 越 前 市
 越 前 市
 滋 賀 市
 彦 根 市
 甲 府 市
 京 大 市
 京 大 市
 大 塚 市
 岸 和田 市
 兵 庫 市
 小 西 市
 三 波 市
 丹 波 市
 豊 奈 市
 生 奈 市
 和 歌 山 市
 海 和 市
 鳥 島 市
 浜 岡 市
 備 前 市
 真 庭 市
 広 島 市
 廿 日 市
 熊 野 市
 山 口 市
 山 宇 部 市

徳 島 県
 吉 野 市
 香 高 市
 丸 亀 市
 愛 媛 市
 砥 部 市
 内 子 町
 高 知 市
 い の 岡 市
 福 岡 市
 福 八 市
 久 留 米 市
 東 峰 市
 佐 賀 市
 伊 万 里 市
 唐 津 市
 有 田 町
 長 崎 市
 佐 世 保 町
 波 佐 見 町
 熊 本 市
 熊 本 市
 山 鹿 市
 大 分 市
 別 府 市
 宮 崎 市
 都 城 市
 鹿 児 島 市
 奄 美 市
 鹿 児 島 市
 南 九 州 市
 冲 縄 市
 宮 古 市
 那 覇 市
 石 垣 市
 与 那 国 町
 南 風 原 町
 久 米 町
 読 谷 村
 大 宜 味 村

5. 作成資料等一覧

1) 実施要領等

伝統工芸士試験受験要領
伝統工芸士認定事業試験実施の手引き
伝統工芸士認定事業事務処理解説書
伝統工芸士読本（認定試験・更新試験テキスト）
伝統工芸士更新試験実施要領
児童・生徒に対する伝統的工芸品教育事業実施要領
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業実施要領
新規従事者指導支援事業実施要領
伝統的工芸品月間関連催事支援事業実施要領
伝統工芸青山スクエア出品のご案内
暮らしの中の伝統的工芸品展開催要項
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2020 開催要綱
全国伝統的工芸品月間オンライン展示販売のご案内
KOUGEI EXPO 2020 in KYOTO 開催要項
伝統的工芸品展 WAZA2021 開催要綱
伝統的工芸品展 WAZA2021 出品の手引き
全国伝統的工芸品公募展応募要項
フォーラム事業実施要領
中国におけるテストマーケティング実施要領

2) 報告書

伝統工芸士認定事業報告書
伝統工芸士更新試験報告書
児童・生徒に対する伝統的工芸品教育事業報告書
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業報告書
新規従事者指導支援事業報告書
暮らしの中の伝統的工芸品展報告書
伝統的工芸品月間関連催事支援事業報告書
KOUGEI EXPO 2020 in KYOTO 実施報告書
全国伝統的工芸品月間オンライン展示販売業務報告書
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK2020 報告書
伝統的工芸品展 WAZA2021 報告書
全国伝統的工芸品公募展報告書
パリ テストマーケティング活動報告書
中国・重慶 活動報告書
フォーラム事業報告書

3) ポスター・パンフレット・書籍等

伝統工芸士試験ポスター
伝統工芸青山スクエア特別展 DM
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2020 ポスター
JAPAN TRADITIONAL CRAFTS WEEK 2020 パンフレット
暮らしの中の伝統的工芸品展ポスター
暮らしの中の伝統的工芸品展 DM

伝統的工芸品展 WAZA2021 ポスター
伝統的工芸品展 WAZA2021 チラシ
伝統的工芸品展 WAZA2021DM
伝統的工芸品展 WAZA2021 クリアファイル
全国伝統的工芸品公募展作品募集ポスター
全国伝統的工芸品公募展作品募集チラシ
全国伝統的工芸品公募展展示会ポスター
全国伝統的工芸品公募展展示会チラシ
全国伝統的工芸品公募展展示会DMハガキ
伝統工芸青山スクエアサインパネル
伝統工芸青山スクエアショップカード（日本語版、英語版）
伝統工芸青山スクエアメトロナビマップ
青山ツインビル内 青山スクエア案内ポスター（展示会スケジュール入り）
郵便局 青山スクエア案内ポスター

事業報告の附属明細書

2020年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

収支決算書

《 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで 》

I. 財務諸表

1. 貸借対照表	33
2. 正味財産増減計算書	34 ~ 38
3. 財産目録	39
4. 財務諸表に対する注記	40 ~ 42
5. 附属明細書	43

貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	519,545	1,183,486	△ 663,941
貯蔵品	1,924,549	883,542	1,041,007
銀行預金	66,807,410	60,412,029	6,395,381
未収金	33,047,014	21,385,496	11,661,518
前払金	473,893	450,180	23,713
仮払金	724,439	1,725,941	△ 1,001,502
流動資産合計	103,496,850	86,040,674	17,456,176
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	390,029,000	360,369,000	29,660,000
銀行預金	379,084,000	421,965,000	△ 42,881,000
基本財産合計	769,113,000	782,334,000	△ 13,221,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	69,037,802	69,037,802	0
運営強化基金資産	50,000,000	50,000,000	0
特定資産合計	119,037,802	119,037,802	0
(3) その他の固定資産			
什器備品	20,122,019	22,494,047	△ 2,372,028
電話加入権	643,078	643,078	0
保証金	1,418,100	1,418,100	0
その他の固定資産合計	22,183,197	24,555,225	△ 2,372,028
固定資産合計	910,333,999	925,927,027	△ 15,593,028
資産合計	1,013,830,849	1,011,967,701	1,863,148
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	81,932,577	67,768,057	14,164,520
預り金	979,319	666,458	312,861
前受金	1,243,120	603,650	639,470
仮受金	234,666	242,444	△ 7,778
賞与引当金	9,686,884	5,506,355	4,180,529
流動負債合計	94,076,566	74,786,964	19,289,602
2. 固定負債			
退職給付引当金	78,523,881	69,037,802	9,486,079
固定負債合計	78,523,881	69,037,802	9,486,079
負債合計	172,600,447	143,824,766	28,775,681
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	300,000,000	300,000,000	0
地方公共団体寄付金	295,000,000	295,000,000	0
民間寄付金	174,113,000	187,334,000	△ 13,221,000
指定正味財産合計	769,113,000	782,334,000	△ 13,221,000
(うち基本財産への充当額)	(769,113,000)	(782,334,000)	(△ 13,221,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	72,117,402	85,808,935	△ 13,691,533
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(50,000,000)	(50,000,000)	(0)
正味財産合計	841,230,402	868,142,935	△ 26,912,533
負債及び正味財産合計	1,013,830,849	1,011,967,701	1,863,148

正味財産増減計算書
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,740,210	6,007,471	△ 2,267,261
② 受取会費	29,440,761	22,940,000	6,500,761
③ 受取補助金等収益	687,369,744	702,660,285	△ 15,290,541
国庫補助金収益	683,877,531	702,660,285	△ 18,782,754
国庫助成金収益	3,492,213	0	3,492,213
④ 事業収益	187,313,578	225,287,746	△ 37,974,168
伝統工芸士認定事業収益	5,439,400	5,253,450	185,950
伝統的工芸ふるさと体験・交流事業負担金収益	11,085,132	7,347,327	3,737,805
伝統証紙事業収益	1,485,211	2,211,708	△ 726,497
伝統工芸青山スクエア事業負担金収益	49,661,589	68,878,957	△ 19,217,368
伝統的工芸品月間事業負担金収益	75,000	10,890,350	△ 10,815,350
全国くらしの工芸展負担金収益	0	3,489,404	△ 3,489,404
伝統的工芸品展WAZA負担金収益	39,761,500	50,050,000	△ 10,288,500
暮らしの中の伝統的工芸品展負担金収益	2,688,000	0	2,688,000
全国伝統的工芸品公募展負担金収益	1,408,000	924,000	484,000
伝統的工芸品展販売促進事業収益	56,706,773	58,524,779	△ 1,818,006
その他事業収益	2,493,973	968,771	1,525,202
ふれあい広場都府県負担金収益	16,509,000	16,749,000	△ 240,000
⑤ 雑収益	15,335,260	10,059,008	5,276,252
受取利息	1,923	2,860	△ 937
雑収益	19,100	102,200	△ 83,100
消費税還付金	15,314,237	9,953,948	5,360,289
経常収益計	923,199,553	966,954,510	△ 43,754,957
(2) 経常費用			
① 事業費	847,443,764	881,630,242	△ 34,186,478
役員報酬	18,144,000	18,144,000	0
職員給与	62,777,209	60,521,276	2,255,933
法定福利費(役職員)	12,927,004	12,424,326	502,678
退職給付費用	7,069,015	5,905,198	1,163,817
賞与引当金繰入額	7,218,657	4,080,751	3,137,906
講習会開催費	55,769,280	70,062,211	△ 14,292,931
パンフレット等作成費	15,886,860	29,597,109	△ 13,710,249
IT維持・更新費	32,971,166	9,286,961	23,684,205
広告宣伝費	167,093,760	149,699,020	17,394,740
借料及び損料	107,257,986	112,168,766	△ 4,910,780
委員手当	580,000	420,000	160,000
委員等旅費	1,065,028	5,072,477	△ 4,007,449
会議費	46,791	640,889	△ 594,098
講師謝金	1,967,059	4,330,000	△ 2,362,941
講師旅費	4,976,797	7,814,122	△ 2,837,325

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
実演費	10,879,522	17,034,630	△ 6,155,108
説明員旅費	5,730,278	15,129,085	△ 9,398,807
試験費	4,750,339	3,014,221	1,736,118
認定費	991,672	647,966	343,706
調査費	2,672,203	1,706,431	965,772
研究会費	7,597,150	5,949,260	1,647,890
備品費	0	1,736,236	△ 1,736,236
光熱水料	3,266,594	3,673,825	△ 407,231
内装費	0	3,076,436	△ 3,076,436
展示会出展費	3,076,040	4,015,000	△ 938,960
梱包運送費	4,900,929	15,132,697	△ 10,231,768
装飾費	49,408,296	68,890,113	△ 19,481,817
資料購入費	110,649	3,124,990	△ 3,014,341
職員旅費	1,224,785	8,797,690	△ 7,572,905
アルバイト賃金	22,658,688	27,155,560	△ 4,496,872
印刷費	8,440,237	6,222,761	2,217,476
審査員謝金	220,000	200,000	20,000
審査員旅費	32,260	25,196	7,064
写真撮影費	154,000	143,000	11,000
表彰式/借料及び損料	60,000	0	60,000
通信運搬費	7,259,533	9,192,424	△ 1,932,891
消耗品費	1,376,144	1,675,899	△ 299,755
雑役務費	119,662,783	100,402,164	19,260,619
清掃料	2,712,612	2,878,612	△ 166,000
警備費	0	880,000	△ 880,000
保険料	2,056,600	2,743,050	△ 686,450
試作費	2,101,770	755,868	1,345,902
実演トーク開催費	2,446,400	5,152,010	△ 2,705,610
新規従事者支援費	30,809,000	16,890,000	13,919,000
法定福利費(アルバイト)	1,796,576	2,861,817	△ 1,065,241
栄典費	2,144	2,329	△ 185
研修会開催費	0	993,863	△ 993,863
証紙等製造費	1,151,672	1,755,078	△ 603,406
イベント開催費	48,083,082	51,806,632	△ 3,723,550
外国人誘致費	0	110,000	△ 110,000
記念品費	985,150	2,222,513	△ 1,237,363
雑費	78,172	136,415	△ 58,243
租税公課	374,450	886,200	△ 511,750
減価償却費	4,623,422	4,443,165	180,257

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	89,447,322	83,947,108	5,500,214
役員報酬	5,016,000	5,241,000	△ 225,000
職員給与	16,645,424	16,192,515	452,909
法定福利費(役職員)	3,471,536	3,334,794	136,742
退職給付費用	2,417,064	2,062,966	354,098
賞与引当金繰入額	2,468,227	1,425,604	1,042,623
借料及び損料	38,644,104	36,375,447	2,268,657
備品費	109,434	0	109,434
光熱水料	1,344,768	1,557,729	△ 212,961
通信運搬費	178,285	182,733	△ 4,448
雑役務費	8,472,417	6,613,555	1,858,862
清掃料	1,150,164	1,139,712	10,452
印刷製本費	163,980	118,584	45,396
委員等旅費	1,188,290	3,461,840	△ 2,273,550
会議費	188,432	761,851	△ 573,419
職員旅費	784,676	735,905	48,771
消耗品費	209,220	293,965	△ 84,745
交際費	0	59,802	△ 59,802
記念品費	21,560	0	21,560
厚生費	216,183	159,225	56,958
雑費	5,317,666	3,068,300	2,249,366
租税公課	1,433,036	1,161,577	271,459
備品処分損	3	1	2
減価償却費	6,853	3	6,850
経常費用計	936,891,086	965,577,350	△ 28,686,264
当期経常増減額	△ 13,691,533	1,377,160	△ 15,068,693
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 13,691,533	1,377,160	△ 15,068,693
一般正味財産期首残高	85,808,935	84,431,775	1,377,160
一般正味財産期末残高	72,117,402	85,808,935	△ 13,691,533
II 指定正味財産増減の部			
(1) 基本財産収入	0	170,000	△ 170,000
(2) 基本財産評価損益	△ 13,221,000	△ 1,289,500	△ 11,931,500
当期指定正味財産増減額	△ 13,221,000	△ 1,119,500	△ 12,101,500
指定正味財産期首残高	782,334,000	783,453,500	△ 1,119,500
指定正味財産期末残高	769,113,000	782,334,000	△ 13,221,000
III 正味財産期末残高	841,230,402	868,142,935	△ 26,912,533

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科 目	実施事業等会計																	その他会計						法人会計	内部取引控除	合計		
	伝統工芸士	功 労	教 育	ふるさと	振興指導	産地診断	普及	センター	月間推進	IT活用	公募展	フォーラム	活用展	子ども体験	図画・作文	共通	小計	普及展示	海外展示	伝統証紙	工芸士展	連携推進	共通				小計	
消耗品費	124,847	0	37,476	19,438	48,931	966	91,986	98,335	723,830	4,833	42,884	4,600	0	127,974	0	1,326,100	9,702	38,909	1,433	0	0	0	0	50,044		1,376,144		
雑役務費	2,544,657	0	4,718,337	2,160,316	7,936	415,195	6,743,958	9,310,365	16,452,828	18,823,660	70,536	49,966	0	29,850,269	0	91,148,023	193,843	28,275,999	35,368	0	9,550	0	0	28,514,760		119,662,783		
清掃料	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,712,612		
保険料	0	0	0	0	0	0	0	358,510	974,490	0	0	0	0	41,580	0	1,374,580	682,020	0	0	0	0	0	0	682,020		2,056,600		
試作費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,101,770	0	0	2,101,770	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,101,770		
実演トーク開催費	0	0	0	2,446,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,446,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,446,400		
新規従事者支援費	0	0	0	30,809,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,809,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30,809,000		
法定福利費(アルバイト)	0	0	0	0	0	0	0	849,376	947,200	0	0	0	0	0	0	1,796,576	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,796,576		
栄典費	2,144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,144		
証紙等製造費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,151,672	0	0	0	0	1,151,672		1,151,672		
イベント開催費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48,083,082	0	0	48,083,082		48,083,082		
記念品費	0	0	0	0	0	0	0	0	55,000	0	930,150	0	0	0	0	985,150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	985,150		
雑費	3,175	0	0	0	0	0	3,477	30,000	3,024	0	1,512	0	0	0	0	41,188	36,984	0	0	0	0	0	0	36,984		78,172		
租税公課	0	0	0	0	0	0	189,600	4,000	104,600	21,000	2,000	0	0	31,000	0	352,200	22,250	0	0	0	0	0	0	22,250		374,450		
減価償却費	0	0	0	0	0	0	56,619	4,566,803	0	0	0	0	0	0	0	4,623,422	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,623,422		
管理費																										89,447,322	0	89,447,322
役員報酬																										5,016,000		5,016,000
職員給与																										16,645,424		16,645,424
法定福利費(役職員)																										3,471,536		3,471,536
退職給付費用																										2,417,064		2,417,064
賞与引当金繰入額																										2,468,227		2,468,227
借料及び損料																										38,644,104		38,644,104
備品費																										109,434		109,434
光熱水料																										1,344,768		1,344,768
通信運搬費																										178,285		178,285
雑役務費																										8,472,417		8,472,417
清掃料																										1,150,164		1,150,164
印刷製本費																										163,980		163,980
委員等旅費																										1,188,290		1,188,290
会議費																										188,432		188,432
職員旅費																										784,676		784,676
消耗品費																										209,220		209,220
記念品費																										21,560		21,560
厚生費																										216,183		216,183
雑費																										5,317,666		5,317,666
租税公課																										1,433,036		1,433,036
備品処分損																										3		3
減価償却費																										6,853		6,853
経常費用計	17,157,598	0	64,648,127	39,366,852	5,076,511	6,687,662	156,953,908	168,296,160	114,773,577	58,424,263	15,392,031	15,947,256	0	55,351,634	0	718,075,579	35,018,795	42,496,370	3,366,004	0	48,487,016	0	129,368,185	89,447,322	0	936,891,086		
当期経常増減額	△ 1,985,624	0	△ 2,843,312	△ 2,263,481	△ 2,957,379	△ 2,628,280	△ 5,547,104	5,945,362	△ 8,734,320	△ 3,998,581	△ 2,480,351	△ 2,883,628	0	△ 3,462,989	0	△ 33,839,687	△ 2,426,540	△ 5,152,975	△ 1,880,793	0	8,219,757	0	△ 1,240,551	21,388,705	0	△ 13,691,533		
2. 経常外増減の部																												
(1) 経常外収益																												
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用																												
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,985,624	0	△ 2,843,312	△ 2,263,481	△ 2,957,379	△ 2,628,280	△ 5,547,104	5,945,362	△ 8,734,320	△ 3,998,581	△ 2,480,351	△ 2,883,628	0	△ 3,462,989	0	△ 33,839,687	△ 2,426,540	△ 5,152,975	△ 1,880,793	0	8,219,757	0	△ 1,240,551	21,388,705	0	△ 13,691,533		
一般正味財産期首残高																											85,808,935	
一般正味財産期末残高																											72,117,402	
II 指定正味財産増減の部																												
①基本財産収入																											0	
②基本財産評価損益																											△ 13,221,000	
当期指定正味財産増減額																											△ 13,221,000	
指定正味財産期首残高																											782,334,000	
指定正味財産期末残高																											769,113,000	
III 正味財産期末残高																											841,230,402	

財 産 目 録
令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金 現金手元有高	519,545	
貯蔵品 切手および伝統証紙有高	1,924,549	
銀行預金 三菱UFJ銀行他	66,807,410	
未収金 WAZA負担金他	33,047,014	
前払金 展示場動産保険他	473,893	
仮払金	724,439	
流動資産合計		103,496,850
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
投資有価証券 利付国債	279,990,000	
	9,999,000	
	100,040,000	
銀行預金 普通預金(三菱UFJ銀行)	379,084,000	
基本財産合計		769,113,000
(2) 特定資産		
退職給付引当資産 退職給与分	69,037,802	
運営強化基金資産	50,000,000	
特定資産合計		119,037,802
(3) その他の固定資産		
什器備品 展示場備品、事務用備品	20,122,019	
電話加入権 NTT	643,078	
保証金	1,418,100	
その他の固定資産合計		22,183,197
固定資産合計		910,333,999
資産合計		1,013,830,849
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金 WAZA展経費他	81,932,577	
預り金 職員等源泉所得税他	979,319	
前受金 特別展出品管理料他	1,243,120	
仮受金 青山スクエア売上入金分他	234,666	
賞与引当金 職員賞与引当金	9,686,884	
流動負債合計		94,076,566
2. 固定負債		
退職給付引当金	78,523,881	
固定負債合計		78,523,881
負債合計		172,600,447
正味財産		841,230,402

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの… 決算時の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によって
っている。

時価のないもの… 移動平均法による原価法によってっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

什器備品… 定額法によってっている。

無形固定資産

定額法によってっている。

なお、ソフトウェアについては法人内における利用可能期間（5年）に基づき定額法によって
いる。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金 … 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、過去の貸倒
実績をもとに算出した貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権に
ついては個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金 … 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属す
る額を計上している。

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、
当期末において発生していると認められる額を計上している。退職給付
債務は期末要支給額に基づいて計算し、会計基準変更時差異は15年で償
却している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によってっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及び残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	360,369,000	392,881,000	363,221,000	390,029,000
銀行預金	421,965,000	0	42,881,000	379,084,000
小計	782,334,000	392,881,000	406,102,000	769,113,000
特定資産				
退職給付引当資産	69,037,802	0	0	69,037,802
運営強化基金資産	50,000,000	0	0	50,000,000
小計	119,037,802	0	0	119,037,802
合計	901,371,802	392,881,000	406,102,000	888,150,802

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの 充当額)	(うち一般正味 財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	390,029,000	(390,029,000)	-	-
銀行預金	379,084,000	(379,084,000)	-	-
小計	769,113,000	(769,113,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	69,037,802	-	-	(69,037,802)
運営強化基金資産	50,000,000	-	(50,000,000)	(0)
小計	119,037,802	-	(50,000,000)	(69,037,802)
合計	888,150,802	(769,113,000)	(50,000,000)	(69,037,802)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	50,661,684	30,539,665	20,122,019
合計	50,661,684	30,539,665	20,122,019

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
国庫補助金	経済産業省	0	683,877,531	683,877,531	0	—
国庫助成金	厚生労働省	0	3,492,213	3,492,213	0	—
合計		0	687,369,744	687,369,744	0	

6. その他

(1) 退職給付関係

① 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	78,523,881
②会計基準変更時差異の未処理額	0
③退職給付引当金 (①+②)	78,523,881

③ 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	5,673,715
②会計基準変更時差異の費用処理額	3,812,364
③退職給付費用 (①+②)	9,486,079

④ 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末要支給額を基礎として計算している。

⑤ 会計基準変更時差異の処理年数

15年 (残存0年)

7. 実施事業資産

実施事業資産は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高
什器備品	20,026,070
合計	20,026,070

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,506,355	9,686,884	5,506,355	0	9,686,884
退職給付引当金	69,037,802	9,486,079	0	0	78,523,881

監 査 報 告 書

令和3年6月3日

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会
代表理事 宮川孝昭 殿

一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会

監事 阿久津 正 志 ㊞

監事 山 田 ひ さ の ㊞

監事 高 木 為 嗣 ㊞

一般財団法人として令和2年度(令和2年4月1日～令和3年3月31日)における一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の業務および財産の状況ならびに公益目的支出計画の実施状況について、法令および定款に基づき監査を行ったので、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを実施し、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて理事の業務遂行の妥当性を検討した。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表、および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続きを用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は、事実に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の業務執行に関する不正行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (2) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表及び財産目録は、会計帳簿の記録金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、一般財団法人伝統的工芸品産業振興協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認める。

以上



一般財団法人

伝統的工芸品産業振興協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 8-1-22

TEL.03-5785-1001 URL. <http://kougeihin.jp>